

交流を深める

西浅井地区では、各種団体との連携のもと、地域住民のさまざまなふれあいと交流イベントが開催されています。

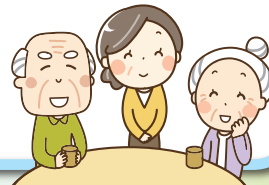
このような交流の機会や住民同士のつながりが深まるような取り組みを継続して進めていきます。



居場所づくり

各自治会において、サロン活動に取り組まれており、身近な居場所として参加者の楽しみになっています。

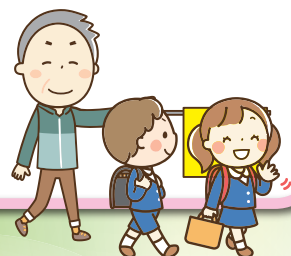
また、すべての地域住民が気軽に立ち寄れる居場所づくりを進めていきます。



見守り・支えあい活動

高齢者世帯やひとり暮らし高齢者世帯の増加により、自治会単位での見守りや、西浅井地区における住民相互の生活の支えあい活動に対する意識の高まりが見られます。

子どもから高齢者まで安心して生活できる地域を目指して、見守り・支えあい活動を推進します。



住民みんなが主役です！

時には支えられたり、支えたり

時には応援団であったり、世話役だったり

時にはもてなされる側であったり、もてなす側であったり

さまざまな場面で一人ひとりの持ち味が発揮され、小さなことでも役割があってこそ「まちづくり」です。

住民一人ひとりが、西浅井のふくしのまちづくりをすすめる原動力です。

「住民みんなが主役」のふくしのまちづくり西浅井を目標に取り組みを進めていきます。

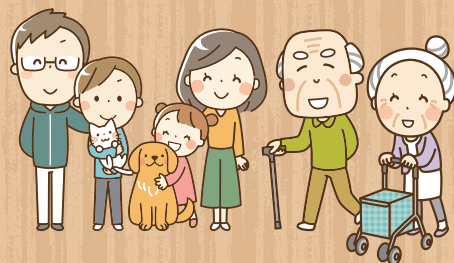


この計画に関するご意見・ご質問など、お気軽にお問合せください。

西浅井ふくしの会事務局

住所：長浜市西浅井町塩津浜1795

電話：0749-88-8181



発行：2019年

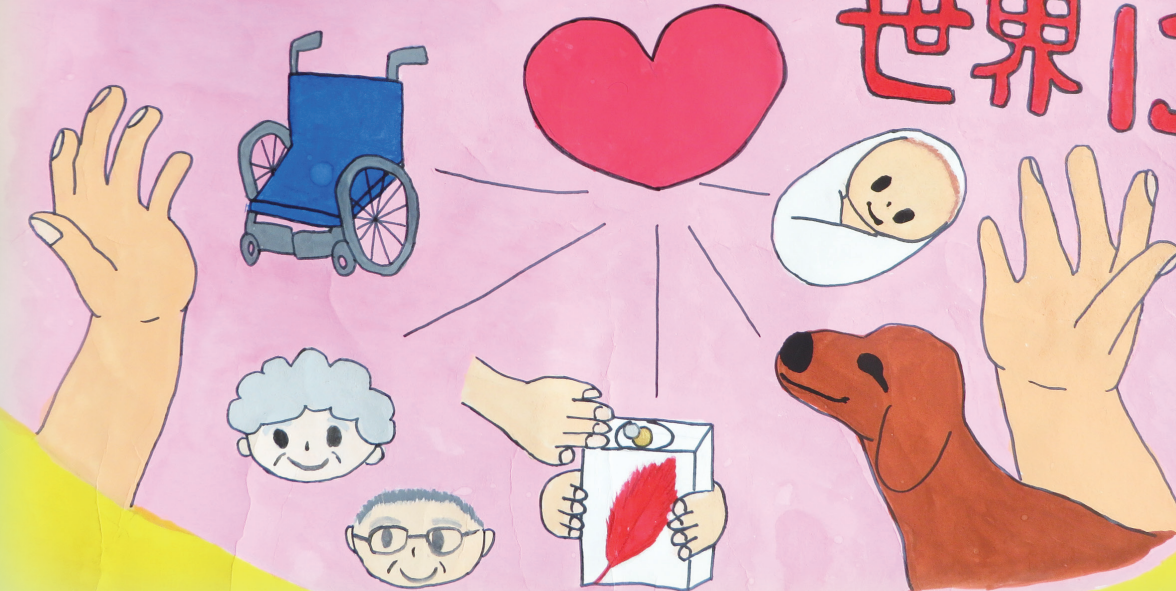
策定：西浅井地区地域福祉活動計画策定委員会

西浅井地区地域福祉活動計画

「住民みんなが主役」 ～ふくしのまちづくり西浅井～

2019年度～2023年度

笑顔あふれる 世界に



平成28年度 福祉の絵 最優秀賞

西浅井地区地域福祉活動計画策定委員会

「住民みんなが主役」～ふくしのまちづくり西浅井～

第2期 西浅井地区 地域福祉活動計画とは

この計画は、福祉（暮らし）について住民みんなで考え、より良くしていくための目標となるものです。

第2期活動計画では、さらに居場所づくりや見守り・支えあい活動に取り組み、今後も住民参加による活動と各団体との連携を図ります。

福祉課題の解決を目指し、「住民主体による“ふくし”のまちづくり」を進める計画です。

ほっとする

基本目標

1

交流を深める

■住民同士のつながりが深まるように交流と参画を推進しましょう

住民同士の交流の機会づくりを推進し、つながりが深まるように取り組みを進めていきます。

- ・すべての住民が交流できる機会づくり（にしあざい縁日など）
- ・高齢者が参加し、交流を深めることができる機会づくり（敬老のつどい、サロン活動）
- ・ひとり暮らし高齢者を対象としたつどい（ひとり暮らし高齢者のつどい）
- ・子どもが交流できる機会づくり（児童クラブ、子育て広場など）

西浅井地区のデータ

●人口

[男 1,880名 女 2,051名]

0歳～14歳 419名

15歳～64歳 2,125名

65歳～ 1,387名

●高齢化率 35.3%

●世帯数 1,288 世帯

●自治会数 20 自治会

2019年1月31日時点



▲サロンスタッフ交流会



▲おでかけサロン交流会



▲子育て広場



▲敬老のつどい



▲菅浦：買い物支援

ホッとする

基本目標

2

居場所づくり

■身近な地域の居場所づくりを推進しましょう

サロン活動などの自治会単位での居場所づくりを推進し、活動への支援を行います。

■趣味や特技を活かした居場所づくりを推進しましょう

料理などこれまでの経験を活かせる場や、趣味や特技を活かした場による居場所づくりを推進します。

■気軽な居場所づくりを推進しましょう

気軽に寄れて、気楽な過ごし方ができる居場所づくりを推進します。

- ・地域カフェ（まちづくりセンターなどを活用した）
- ・サロン活動支援



▲夏休み児童クラブ

HOTする

基本目標

3

見守り・支えあい活動

■各種団体と連携した活動を展開しましょう

生活支援団体（スマイルサポート西浅井）や自治会、各種団体との連携のなかで、見守りや支えあいの活動を展開・支援を行います。

■防災福祉マップや命のバトンを活用した

見守り体制をつくりましょう

防災福祉マップや命のバトンを活用することで、自治会単位での見守り体制づくりを目指します。

- ・見守り活動の推進（研修会の開催や自治会への支援など）
- ・スマイルサポート西浅井への活動支援